



安全快適な富士登山の実現に向けた取組

2024年3月25日

スポーツ・文化観光部 文化局

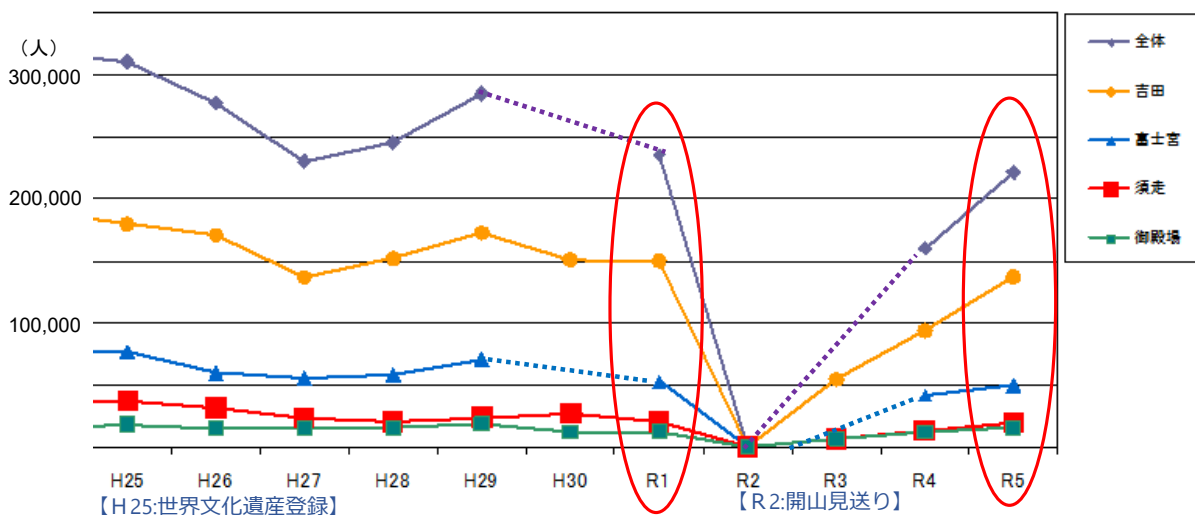


富士登山者の状況



富士山世界文化遺産登録10周年記念
The 10th anniversary of the inscription of the world heritage Fujisan

■ R5開山期は、コロナ禍前（R1）の水準に回復



■ R5の登山者数

富士宮ルート	49,545人	(静岡県計) 84,086人
須走ルート	15,479人	
御殿場ルート	19,062人	
吉田ルート	137,236人	



富士登山の課題



富士山世界文化遺産
登録10周年記念
The 10th anniversary of the inscription
of the world heritage Fujisan

弾丸登山



■ 山頂での御来光を目指し、
混雑する夜間の登山道



- ・ 高山病、低体温症
- ・ 落石、滑落 等

ゴミのポイ捨て



■ 登山道に捨てられたゴミ
(須走ルート)



“信仰の対象”である
神聖さを損なう

知識不足によるマナー違反



■ 軽装で山頂を目指す外国人
の登山者



- ・ 軽装登山による事故
- ・ 迷惑行為 等

インバウンド回復等による登山者の増加に伴い、深刻な課題となっている

山梨県側の入山規制



富士山世界文化遺産
登録10周年記念
The 10th anniversary of the inscription
of the world heritage Fujisan

■ 山梨県（吉田ルート）で条例による入山規制を実施

- ・ 登山道の一部を道路法から除外し、**五合目にゲートを設置**
- ・ 県有地の下山道と合わせ、**県有施設の設置管理条例を制定**

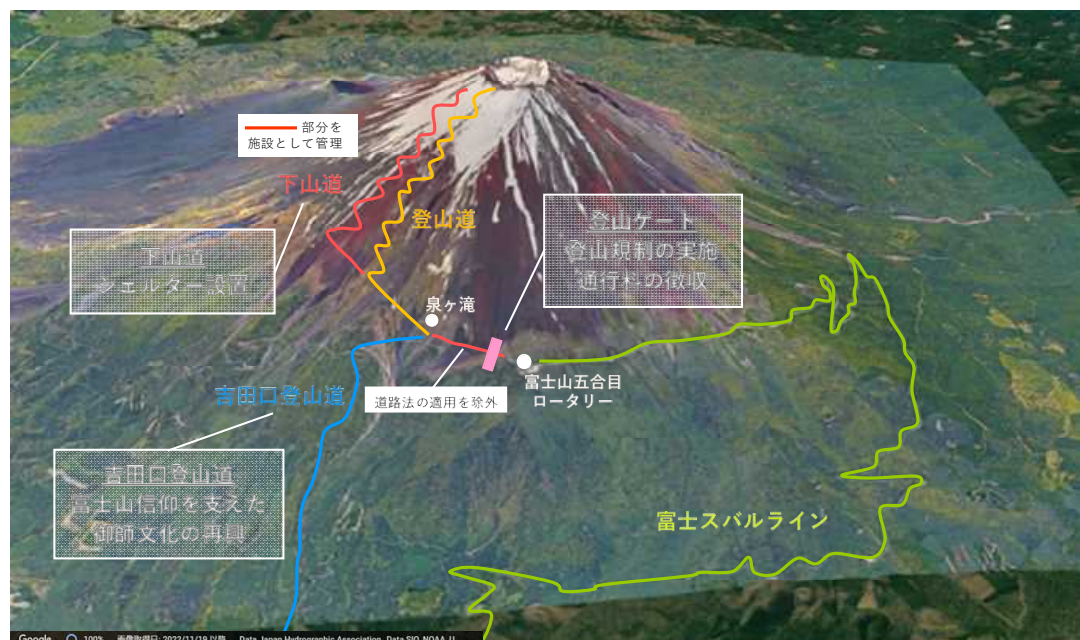
○ 通行禁止時間※
午後4時～午前3時

○ 登山者数の上限※
4,000人/日

○ 施設使用料
2,000円（必須）

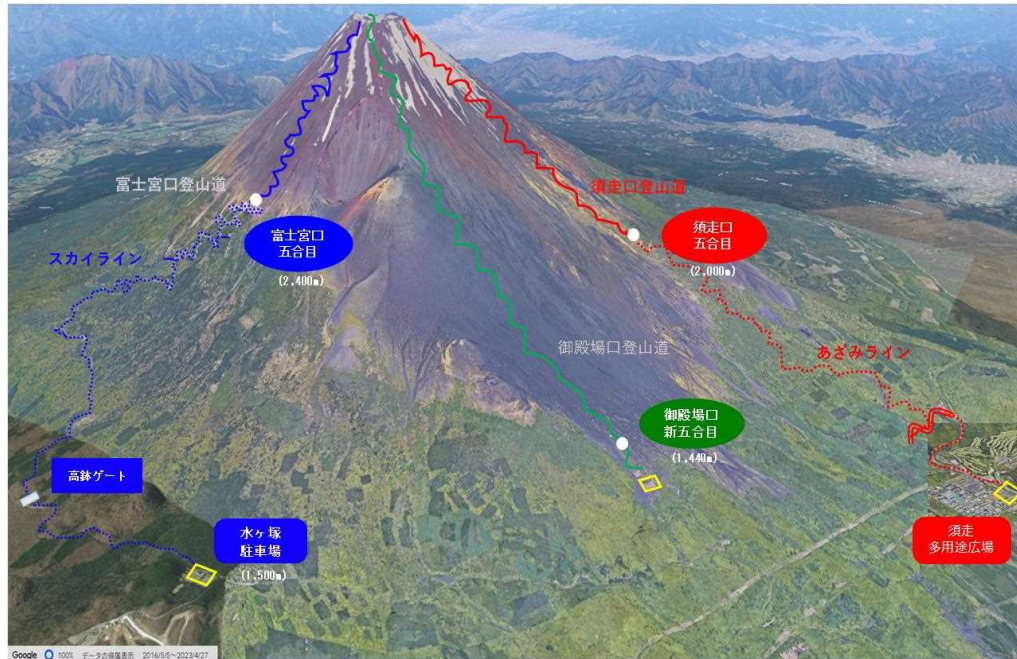
○ 富士山保全協力金
1,000円（任意）

※ 山小屋宿泊者を除く



■ 静岡県側3登山ルート（富士宮・御殿場・須走）は、状況が異なり、山梨県と同様の規制は困難

- 静岡県側は8合目以下が主に国有地。現状では県の条例による規制は困難
- 静岡県側の五合目には、複数の入山ルートがあるため、登山者の捕捉が困難な登山口もある
- 各登山ルートの登山者数が大きく異なる



富士登山の安全対策 – これまでの取組 –

■ 富士登山遭難対策動画の制作

初心者や外国人登山者に向け、富士登山のリスクを解説し、計画的な登山や万全な装備を促した。
※親しみやすいアニメーションで発信 → **484万回再生**



■ 『STOP弾丸登山』チラシの配布

山梨県と連携して、弾丸登山の危険性を発信。地元関係者とも連携し、チラシを活用して注意喚起に取り組んだ。



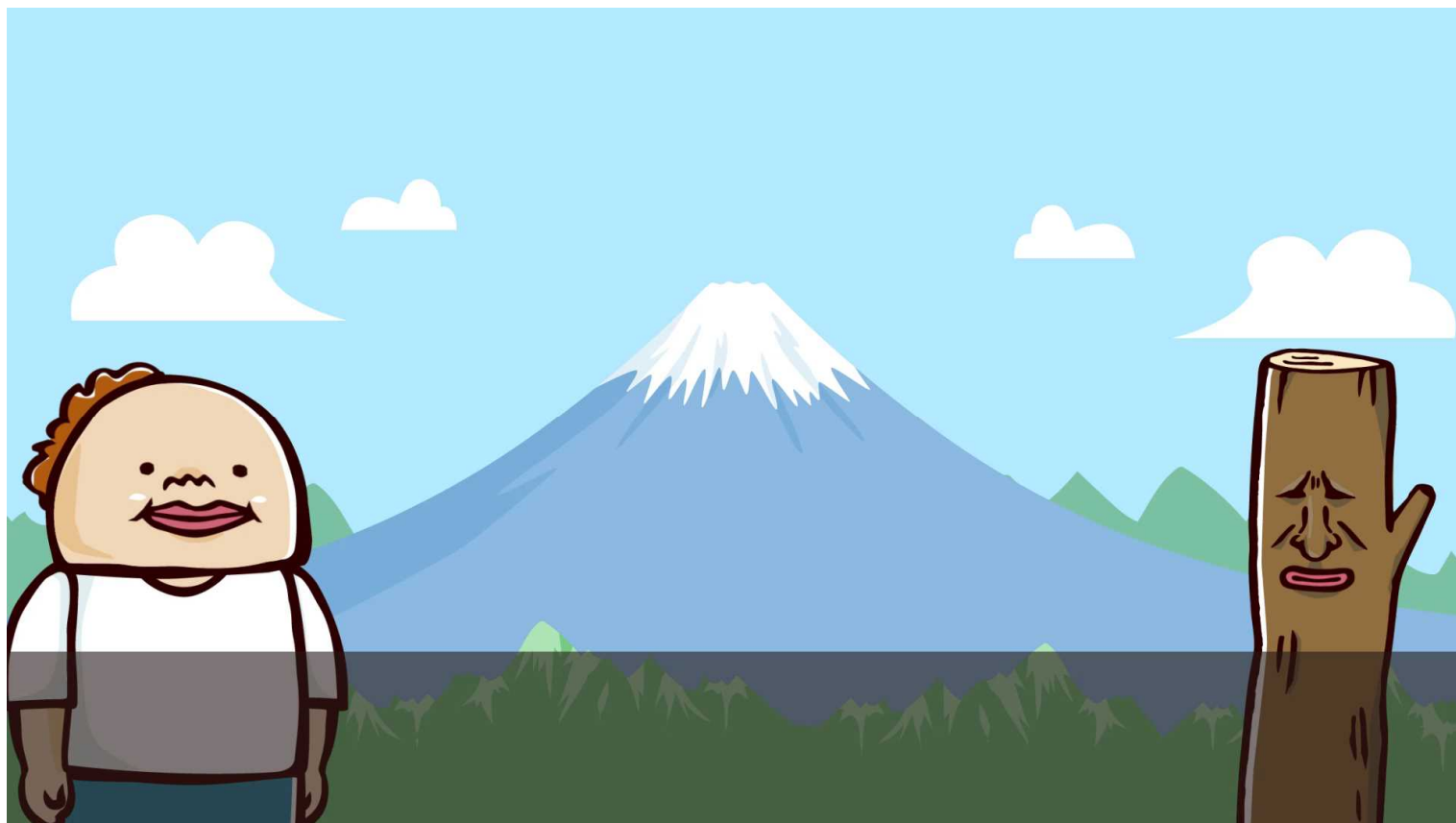
■ 静岡県安全快適な富士登山推進会議の設置 (令和5年11月)

富士登山に関わる県内関係者で情報を共有し、課題解決に向け具体的な取組を協議

※ 構成員：40団体

山小屋組合、登山ガイド団体、交通事業者、警察、消防、市町、環境省、県関係課等

遭難対策動画「教えて！富士登山！」



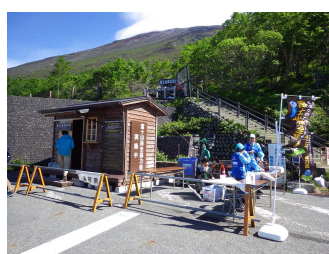
富士登山の安全対策－今夏の取組－



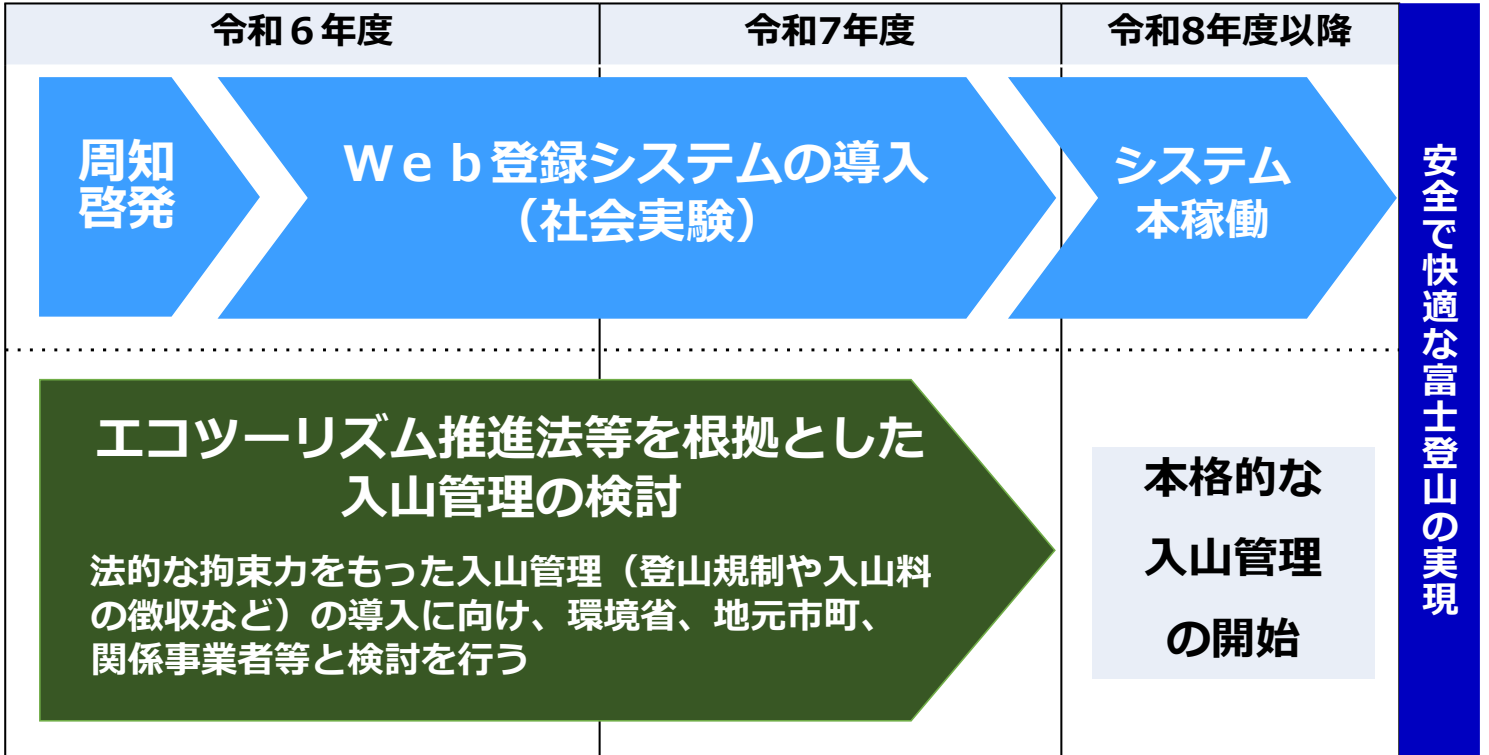
富士山世界文化遺産
登録10周年記念
The 10th anniversary of the inscription
of the world heritage Fuji-san

■ 本県の取組方針

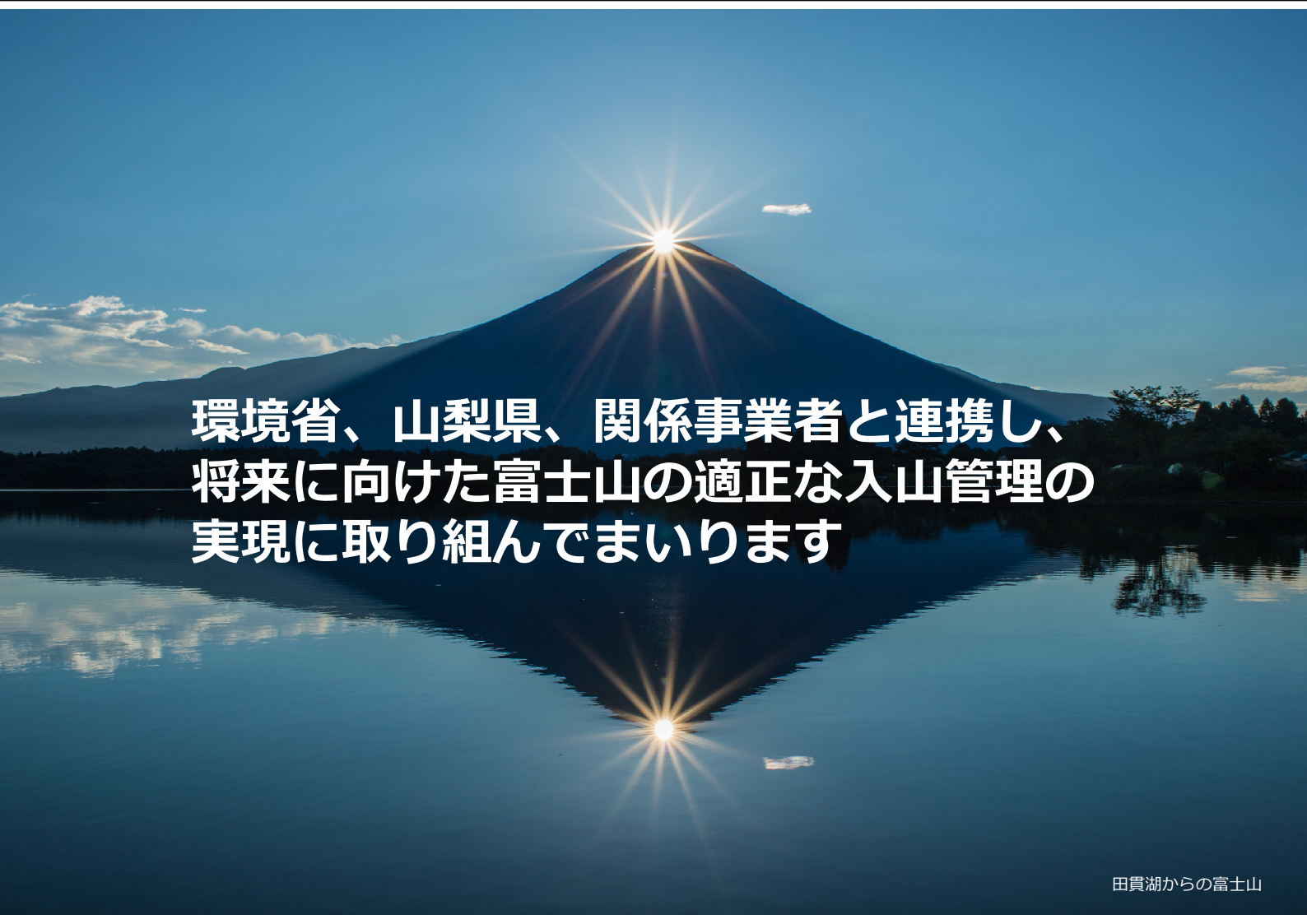
<p>弾丸登山 対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○Web登録システムの構築 山小屋宿泊予約の有無や登山計画等の 事前登録を呼び掛け ○シャトルバス乗換駐車場等での確認 スタッフを配置し登録の内容を確認 →宿泊予約のない方への午後4時以降 の登山自粛を要請
<p>富士山 保全協力金</p>	<p>例年どおり 1,000円 の協力を呼び掛け</p>



* 社会実験として取り組み、その結果
を次年度以降の政策に反映していく



安全で快適な富士登山の実現



環境省、山梨県、関係事業者と連携し、
将来に向けた富士山の適正な入山管理の
実現に取り組んでまいります